

第13回軍馬・軍犬・軍鳩

合同慰霊祭の斎行

慰霊・援護委員会

桜花爛漫の4月7日(日) 13時より、靖國神社遊就館前広場に並ぶ戦歿馬慰霊像・軍犬慰霊像・鳩魂塔の三慰霊像を前にして、靖國神社主催による第13回軍馬・軍犬・軍鳩合同慰霊祭が斎行されました。

戦歿軍馬・軍犬・軍鳩の慰霊祭は、従前、それぞれの慰霊祭奉賛会等が中心となつて別々に開催されていましたが、会員の高齢化・減少に伴い、平成24年度から毎年4月の第1日曜日に合同で実施することになり、今回の開催が13回目になります。

慰霊祭には、令和6年4月1日付けで就任された大塚海夫宮司及び靖國神社招待の軍馬・軍犬・軍鳩に御縁のある方々並びに陸修偕行社の火箱理事長代理の熊谷猛相談役及び陸修偕行社招待者等、約30名が参列しました。また、慰霊祭に興味を持たれた靖國神社の一般参詣者約150名も慰霊祭会場を二重三重に取り巻き、祭式次第を興味津々と見守つて

おりました。各慰霊像前には、人参、ドッグフード、クッキー、豆類等が供えられ、爽やかな春風を感じながら満開の桜の中、それぞれの像も喜びに満ち満ち輝いて見えました。

君が代斉唱の後、斎主の修祓、献饌、祝詞奏上に引き続き、「愛馬進軍歌」「軍用大行進歌」「勇ましき軍鳩」が献奏され、大塚宮司、そして各関係団体の方々の玉串奉奠、最後に約100羽の白鳩が一斉に放たれ、慰霊祭を取り巻く見学者の驚嘆の声が上がり、厳粛ながら爽快な気持ちで慰霊祭奉事が終了しました。引き続き、参列者一同、昇殿参拝を行い、靖國の英霊とその御祭神の戦友として斃れた軍馬・軍犬・軍鳩の慰霊鎮魂を祈りました。



熊谷相談役の玉串奉奠

直会は、令和6年度陸修偕行社慰霊祭が余り間を置かず4月17日(水)に斎行されること、及び戦場(水)に居られなくとも末永く続行かなければ、との想いを強くして靖國神社を後にしました。

陸修偕行社慰霊祭の直会と合同で4月17日(水)に靖國會館で開催されました。軍馬・軍犬・軍鳩関係者6名の方々の参加をいただき、感謝の御礼を申し上げます。

各戦役等で斃れたと推定される約110万頭の馬・数万頭の犬・数万羽の鳩、靖國の英霊と同じように、

国のために命を捧げた軍馬・軍犬・軍鳩の慰霊・顕彰を、直接の関係者が行かなければ、との想いを強くして靖國神社を後にしました。



軍馬・軍犬・軍鳩像

不動産の買取と媒介

株式会社 住販

(幹候校56B,陸自75)

代表取締役 村上 武平

取締役 村上 議一

札幌・千歳圏の不動産(土地・建物・マンション)の買取と売却査定

札幌市中央区北3条西17丁目住販ビル

TEL : 011-611-8991

FAX : 011-611-8997

Mail : jyuhan0@daimarunet.com

奉拝